

# みなみおおやだより

父母と教職員の会 会報誌

2025年12月号

2025年12月19日

町田市立南大谷小学校

父母と教職員の会

会長 新井 克尚

1. 会長より
2. 副会長より
3. 文化企画決定！ 企画担当より
4. 银杏プロジェクト最終報告
5. 給食運営協議会に参加してきましたあ！
6. 給食を食べてきましたあ！
7. 父母教へ入会しませんか？？

気になることがありましたらいつでもご連絡ください！

【父母教メールアドレス】

[minamifubokycu@gmail.com](mailto:minamifubokycu@gmail.com)

## ○会長より○

みなさんは、「ありがとう」の反対語はご存じですか？

ここで話するのは、感謝の気持ちの反対、いつも「ありがとう」の“反対語”です。

父母教の会長3年目になりますが、役員や委員のみなさんには本当に「いつもありがとう」の言葉しかありません。

ちょっと手伝って欲しい時に「私できますよ!」「私たちが進めておくから大丈夫、お仕事頑張ってください!」など、

とても温かい言葉が役員LINEでは飛び交っています。

子どもたちのために、学校のために、よりよくするための意見を役員会で出させていただき、そして行動をしていただいています。

日々のポイント立ち表作成を交通安全委員さんが、みなみおおやまつりやこれから行われる文化企画はイベント委員さんたちが、

子どもたちのために頑張らせていただいています。

地域とのつながりを、青少年健全育成地区委員のみなさんが日々構築をしていただいています。

会員のみなさま、父母教を支えていただき、ご協力をいただき、見守っていただき、ありがとうございます。

役員のみなさま、委員のみなさま、子どもたちのよりよい環境を創るために、日々本当にありがとうございます。

そして支えていただいている教職員のみなさま、地域のみなさま、南大谷小の子どもたちのために、ありがとうございます。

今年度は会員にならなかったみなさま。この記事を見ていただき、ありがとうございます。

父母教は本当に温かい集まりです。来年度、ご参加に向けてご検討いただければ嬉しいです。

さて、「ありがとう」の反対語の話でした。ありがとうの反対語は、「当たり前」です。

世の中には「やって当たり前」と受け取られてしまう場面が多々あるかと思えます。

でも父母教には、その“当たり前”という発想自体がそもそもありません。

ここでは、誰かが動けば必ず「ありがとう」が返ってくる。そんな温かさにあふれた集まりです。

みなみおおやまつりでも、子どもたちから、先生方から、たくさんの「ありがとう」をいただきました。

ひとつひとつの「ありがとう」が集まって、父母教は本当に温かい場所になっています。

来年度、その温かさを一緒に育てていただける方が、ひとりでも増えたら嬉しいです。

○副会長より○

今年度の会計は、お一人だけで担当くださっています。

「会計」というと「お金の管理だけ」するのが仕事だと思っていました。

しかし、南大谷小学校の会計業務は違います。

ベルマークの集計や入学祝品・卒業記念品も決めます。

卒業記念品のコサージュについては、実際サンプルを取り寄せて本部役員会議でもどれがいいのか皆で相談しました。

その際、会計担当さんがお子さんのスーツと白シャツも用意くださり、「実際付けた感じはこうなります！」と紹介してくださいました。

そうすると先生や私たちもますます真剣に話し合い、だいぶ時間をかけコサージュを選びました。

コサージュも卒業証書ケースも6年生の皆さんの新たな門出を祝い贈呈させていただきます。

実は、会計担当さんと私の子供は同じ5年生なのです。

過去に同じクラスになった事はあるものの、会計担当さんとお話したのは役員になってからだと思います。

5年生ともなると学校行事で同じクラスのお母さまにお会いしても、挨拶程度で終わってしまいます。

ですが、父母教の本部役員をきっかけに、会えば必ずお喋りできる関係になる事ができたのは、私にとってとてもありがたいことです。

これが「役員やって良かったな」と思う事の1つです。

「ママ友作りたいな。」「学校の情報を共有したいな。」と思っている方、一緒に本部役員になりませんか？  
お待ちしております！！

Merry Christmas

○企画担当より○

## 文化企画決定！

2月4日水曜日

男子新体操の迫力満点な演技を見て体験しよう！

今年度は国士舘大学男子新体操部のみなさまをお招きし、間近で演技を鑑賞し  
そのあとは新体操体験を予定しています

### ●国士舘大学男子新体操部について●

今年8月に行われた第77回全日本学生新体操選手権と、11月に行われた第78回全日本新体操選手権  
にてそれぞれ男子団体総合で準優勝。

海外でも多数公演経験があり、世界からも注目されるチームです！！

体験内容はマット運動、長縄、新体操の道具に触れようの3つの体験を予定しています

(体験内容は変更の可能性があります)

平日の午後開催ではありますが保護者の方も  
鑑賞していただくことができます

詳しくは後日配布するお便りをお読みください

(鑑賞、体験には申し込みが必要です)

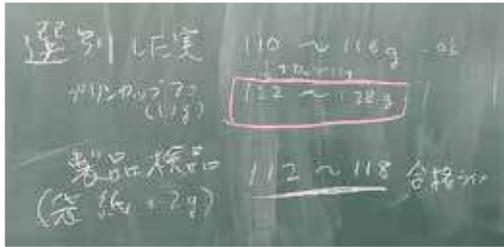


# 銀杏プロジェクト 最終報告



みなみおおやだより10月号からお伝えしてきた銀杏プロジェクトも、いよいよ終盤戦。6年生により選別・計量・包装が行われました。

「“商品”に必要な条件って?」「どんな商品なら買いたいと思う?満足してもらえる?」みんなで考えながら、心を込めて袋に詰めました!



軽すぎても、重すぎても×



選別。汚れかな?虫食いかな?



計量。1粒単位で微調整。

社会科見学で訪れた国会議事堂では、議員さんに50袋購入して頂きました🌸  
詳細は学校HPをご覧ください

南大谷中での販売の様子



卒業生の保護者も販売日を楽しみに

完成!

おでん?炊き込みご飯?焼いて塩を振る...?  
秋の味覚をお楽しみください



検品。重さだけでなく、封入紙やラベルの向き、皺などもチェックします!



包装。流れ作業でも丁寧に。

## 給食運営協議会に参加してきましたあ！

日時：10月30日（木）15:00～15:30

会場：南大谷小学校一階第二算数教室

目的：学校給食について協議し、給食調理業務の円滑な運営を図るため

参加者：【教職員】鶴岡校長、川勝先生（生活指導主任）、田中さん（栄養士）

【調理員】小堀さん（エリアマネージャー）、中澤さん（チーフ）

【教育委員会保険給食課職員】

栗山さん（グループ長）、増坪さん（施設設備管理担当）

【保護者代表】白石（父母教副会長）、倉方（父母教本部役員）



20 木	チキンピラフ、豆乳スープ、 ぐりとぐらのカステラ
---------	-----------------------------

表記内容で、保護者代表として父母教役員白石副会長と倉方が給食運営協議会に出席してきました。生活指導主任川勝先生の司会進行で協議会が始まり、鶴岡校長先生のご挨拶がありました。

各出席者の自己紹介のあと、栄養士の田中さんからお話で、三大栄養素のバランスを重視しながら、子どもたちが給食の時間を楽しみにしてくれる工夫をしています。との説明を受けました。例えば、おかずを選べる「えらんでランチ」や11月の図書週間では、絵本を題材に取り上げてその中に出てくるメニューを連想させる料理を提供する「おはなし給食」は、そのものだそうです。興味のある所では11月20日の『ぼくらのなまえはぐりとぐら』のカステラがそうですね！

調理員方々からは『学校給食衛生管理基準』に則したお話があり、未調理食材と調理済み料理が混在しない様な調理導線の工夫、食中毒への注意点など、なかなか家庭内では思いつかない事への説明がありました。また、今年の猛暑は、どの様に乗り切られたか？との、白石副会長からの調理員の方々の労働環境についての質問に、エアコンは無く扇風機での対応しているとの回答でした。

それについて、教育委員会保険給食課職員からは、施設の老朽化などへの対応と物価高による予算不足などの諸問題の山積によって、実現が遠のいている案件が多数あるとの説明を受けました。

最後に再び鶴岡校長先生の有意義な時間であったとの挨拶で閉会しました。

食品衛生責任者受講済みの調理男子の倉方の個人的感想としては、給食への衛生管理は知識としては知ってはいたものの、現場のご担当者とそれを支える行政のご担当者の生の声をお聞き出来たことは、とても有意義なものだと感じました。

しかし、出席者数に対して30分間と言う時間は、少し物足りなかったな～が、正直なところです。

# 給食を食べてきましたあ！

## 給食試食会

日 時：11月21日（金）11:55～13:05

会 場：南大谷小学校三階家庭科室

内 容：給食についての話・質疑応答 他

参加者：【教職員】田中さん（栄養士）、小川副校長（記録）

【保護者】白石さん（父母教副会長）、杉本さん（父母教役員）

倉方（父母教役員）他試食希望者合計約40名



給食栄養士の田中さんからご挨拶があり、会が始まりました。

まず、学校給食法に基づく「めあて」をもとに、教育の一環として取り組んでいる給食の目的の説明がありました。食事は、年間を通して計算をすると1095食、そのうち子どもたちの給食は190食。

その割合は驚くことに約17%にもなり、改めて重要な一食であると実感しました。

特に南大谷小では「安心・安全でおいしい給食」提供のため、次の項目を大切にしているそうです。

- 1【当日納品・当日使用】当日使用の生鮮食品は当日朝配送で、それぞれ3回水洗い
- 2【産 地】 国産・地場産を心がけ、ハムやベーコンは町田市内の製造業者から多く取り寄せている
- 3【作業区域の区別および異物混入対策】作業内容ごとにエプロンの色を変え、未加熱と加熱済みなどが混在しない工夫
- 4【だし・スープ】和風だしは海の素材、洋風だしはガラなどから取り、素材の味や旨みを引き出した調理
- 5【手作り】 可能な限り既製品、冷凍加工品は使用しない手作り調理
- 6【新メニュー】「冷やしうどん」「大豆ミートのタコライス」などは今年度初
- 7【えらんでランチ】好きなおかずを選べる楽しさ

田中さんの講義の後、ちょうど子どもたちの給食配膳の時間になったことで、各教室の配膳見学ツアーが行われ、一巡して家庭科室に戻り、いよいよ給食。献立は昨年リクエストの多かった「秋野菜のカレーライス、ツナサラダ、りんごゼリー」。

「ツナサラダ」は、最後のお話給食第7弾として『こまったさんのサラダ』の本を参考にしたそうです。

配膳担当として希望者は持参したエプロンやマスクなどの装いになり、倉方もお手伝いしちゃいました。

実際の給食を頂いた感想は、人気が高いメニューのひとつに挙げられるカレーは、子どもたちが喜ぶ甘みのある味付けでした。ただ食いしん坊の倉方には少々量が足りなく感じて、大盛りを注文。さらに興味ある部分で、人気の無い献立は？と質問をすると、和食、特に魚料理が不人気だそうです。日常家庭での魚料理不足がそれに起因しているのでは無いかと感じました。ところで、白石さんは牛乳が苦手と仰っていたにも関わらず、頑張って見事完飲されていました。

## 父母教へ入会しませんか??

○副会長より○

新1年生の保護者のみなさんには、入学当初に「入会意思確認」のお手紙を配布し、2年から6年の保護者のみなさんにはtetoru配信にて、年に1度父母教へ入会するかを聞いています。

入会しませんか?というお誘いを年に1度しか行ってないのもあり、来年度の本部役員等の立候補を募集する前に、父母教加入についてのお手紙を出すことにしました。

昨今、父母教加入が任意選択となっているなかで、なぜ「入会しない」という選択をしたのか、私たちなりに考えてみました。

- ①なんかめんどくさい。役員や委員は、絶対にやりたくない。
- ②お金は払ってもいいんだけど、ポイント立ちはやりたくない。(または、できない。)
- ③なんか周りも入ってないみたいだし、入らなくていいかな。
- ④「任意」といわれているので、とりあえず入るのはやめておこう。

こんな感じでしょうか??どれもお気持ちは分かります。

では「入会する」という選択は、なぜしたのか考えてみました。

- ①子ども達が楽しみにしてる「みなみおおやまつり」を続けて欲しい。
- ②ポイント立ちなくなったら、子供の安全な登下校が保たれてるか不安だわ。
- ③仕事もあるし、子どもの習い事などで忙しいから役員や委員はできないけど、任意だから父母教には入って応援はしよう。
- ④普通に入ります!お手伝いもできたらしますよー!

こんな感じでしょうか??ちなみに私はずっと④でした・・・。

色々な考えがある事は分かります。

しかし「子供の安全(ポイント立ち)」や「子供の楽しみ(みなみおおやまつり)」の他にも、学校行事のお手伝い等も、父母教が存在しないと成り立たないのです。

その父母教を支えているのは、紛れもない会員のみなさんなのです。

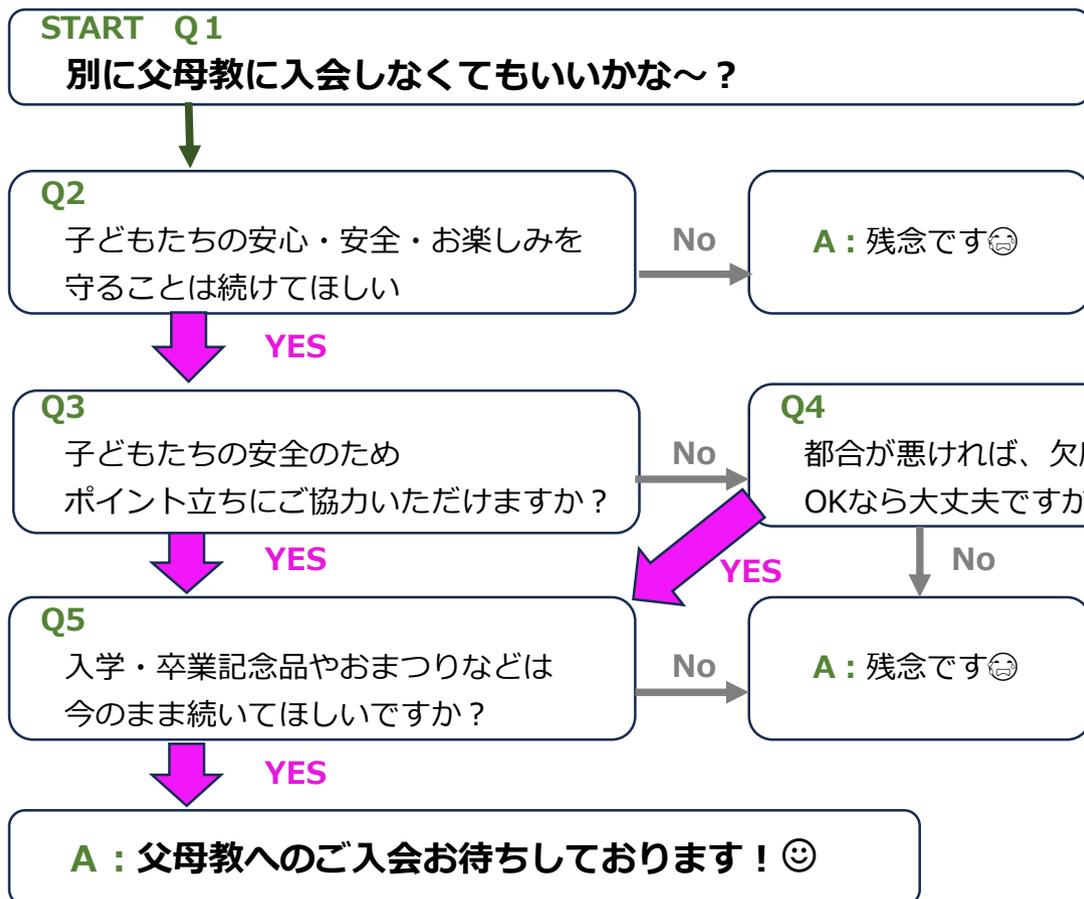
加入が「任意」となった今、改めて私たち父母教の活動を見直していただいて、入会について検討して欲しいと思っています。

入会判断フローチャートを新井会長が作成しました。

加入判断に悩まれたら、ぜひ活用してみてください!!



# 父母教への入会判断フローチャート



「会員になると負担が増えるのでは？」

そんな心配はありません！

父母教は“できるときに・できることを”が基本です！

- 役員・委員はすべて立候補制（強制なし）
- 活動参加もすべて任意（ご家庭の事情を最優先）
- ポイント立ちは「できる範囲でOK！」

難しい日は、欠席連絡フォームに入力するだけで大丈夫！交代探し・振替は不要です！

**無理のない形で参加できる仕組みになっています☺**